

第 10 回「MASP なんでも高座」

【発表内容概要】

2017 年 4 月 20 日

氏名	高橋 史人(タカハシ チカヒト)	会社名	マネージメント&システム研究所
電話等	TEL:045-716-1785 ,Mobile:090-1999-8300,E-Mail: ms-labo@mvh.biglobe.ne.jp		
【テーマ】 (1)「私の履歴書」～システム思考 JILS ロジ研在籍 27 年・コンサル歴 19 年 (2)考え続けて 4 年「企業の価値創造とは」			
【ねらい】 (1)“高橋史人”を知ってください！ (2)企業の価値創造を考える(物流・ロジスティクス領域と生産領域の価値創造研究に参画して)			
【内容】 (1)「私の履歴書」 ▼出身地・学生生活・味の素・MS LABO・三菱商事(嘱託)・ITF 他 ▼原点： 恩師松田武彦助教授(当時)から学んだ事 ▼経歴： 中央研究所⇒本社施設部⇒管理部技術課⇒中研システム室⇒本社業務部⇒ 中研管理部長付(兼)システム室⇒ 食品開発研究所(評価技術センター)⇒ 本社新事業開発センター⇒情報システム部⇒三宝運輸(現味の素物流)⇒MS LABO ▼JILS 物流功労賞受賞(2008 年) ロジスティクスシステム研究会主査 8 年(2001~2008・現アドバイザー) ▼コンサルティング実績(例) ① 英国ブランド“Russell Hobbs”日本市場導入～商品の遡及は消費者目線で ② 某乳業メーカー部品供給業者の VMS システム開発～在庫は予測誤差とリスクの関数 ③ 食品共配送支援情報システム構築～中部地区中堅物流業者の例～成否は TOP 次第 ④ 大手商社のビジネスモデル「量販店向け SCM システム」の開発と横展開～総合力 ⑤ 某法人「製造業会員ニーズ調査」～会員の声を借りて某法人の事業の変革を目指す (2)考え続けて 4 年「物流・ロジスティクスの価値創造」 JILS ロジ研の討議経過を経て、実現できたこと、できないこと ① 価値とは、価値創造とは、ロジスティクス・物流の価値創造とは ② 価値創造を妨げる問題・課題(アンケート調査)と ConForM による共有化 ③ 価値創造の実践(変化の兆し,トライアル事例、…)			
【自己紹介】 高橋史人(タカハシ チカヒト) 東京工業大学工学部経営工学課程(OR/Management Science)卒 味の素、三宝運輸(現味の素物流)を経てマネージメント&システム研究所(MS LABO)設立 現在は物流・ロジスティクス領域のコンサルティング実施			
【アピールポイント】 ① システム思考(抽象的ものごとを概念化、システム化すること) ② マーケティング思考(マーケティング・リサーチ,グルイン,統計解析,新製品開発のシステム化) ③ 合意形成技法「ConForM (Conceptual Formulation & Feasibility Study Method)」 の実践経験豊富			
【私事】 ① 現在、なんと 主夫業 200 日！ 悪戦苦闘ぶり、得られた知見、お伝えしたいこと ② ゴルフ歴 40 年・エアロビクス歴 11 年・グルメ探索・音楽 DVD 作成・映画観賞(年間 30 本)			

以上